

現代ロシア映画鑑賞会

番外編

踊れ、グローズヌイ



Dans, Grozny Dans

第一次チェチェン紛争後（1994-96）、廃墟となったグローズヌイで再建された児童歌舞団「ダイモーク」。歌舞団を指導する著名な舞踊家ラムザン・アフマードフは、歌舞団を維持するため欧州諸国を子どもたちと巡演の旅へ。戦いで親族を失った子どもたちは、つらい試練を乗り越えて民族の歌や踊りに生きる拠りどころを見つけていきます。

今回の現代ロシア映画上映会では「番外編」と銘打って、2002年に制作されたオランダのドキュメンタリー映画を鑑賞。第二次紛争（1999-2009）を経て今なお残るチェチェン問題についても考えていきます。

ヨス・デ・プッター監督作品（2002、オランダ、74分）

協力：東京シネマ新社

と き：4月6日（土）14時～
と ころ：平和と労働会館5階教室
資料代：500円
問合・申込：045-201-3714
E-mail eurask2@hotmail.co.jp

